

数 学

全学統一方式(理系)、学部個別配点方式(理科1・2科目型、情報型理系)、共通テスト併用方式、後期分割方式

※出題内容・問題番号・配点は2月2日実施分です。

(出題内容・形式・配点)

内容	形式	配点	試験時間
I 2次曲線	記述	25	100分
II 空間ベクトル	記述	25	
III 数列	記述	25	
IV 法線問題に絡む軌跡の問題	記述	25	
合計		100	

【出題の基本方針】

大問Ⅰは2次曲線、大問Ⅱは空間ベクトル、大問Ⅲは数列、大問Ⅳは法線問題に絡む軌跡の問題と数学Cに重きを置いたセットとした。4問とも導入は優しく、その後比較的丁寧な誘導に従って計算を進めれば前半は解答にたどり着ける問題である。しかしながら、後半部分は、前半部分の議論を踏まえてより一般的な状況について問われており、与えられている条件を見落とししたり、パターンに気が付かず計算をただけでは容易に解答にはたどり着けないような構成としている。

【学習のポイント】

- ・受験生は、教科書において用いられている概念をきちんと確認する習慣を身につけてほしい。例えば、任意の点Aに対して $\vec{AA} = \vec{0}$ となる。
- ・また、問題に取り組む際は、いきなり計算をするのではなく、与えられている条件は何であるかよく文章を読んでほしい。大問Ⅳの場合のように、最初の取り組みとして図を書いて考察するのも有効である。